

1 学校における防災教育

(1) 学校における防災教育のねらい

① 災害時における危険を認識し、日常的な備えを行うとともに、状況に応じて、的確な判断の下に、自らの命を守り抜くため「主体的に行動する態度」を育成する。

ア 想定した被害を超える災害が発生した場合でも、児童生徒が主体性を持って自らの命を守り抜くために行動する態度を育成する。

イ 災害発生時に、自ら危険を予測し回避するために、災害に関する知識に基づいて的確に判断し、迅速に行動する力を身に付け、最善を尽くそうとする「主体的に行動する態度」を育成する。

ウ 児童生徒一人一人が「主体的に行動する態度」を持つことにより、地域の防災意識の高揚を図る。

② 災害発生時及び事後に、復旧・復興を支えるための支援者となるよう、進んで他の人々や集団、地域の安全に役立つことができるようにする。

ア ボランティア活動等を通して、自他の生命や人権を尊重する心を養い、進んで安全で安心な社会づくりに貢献できるような資質や能力を養う。

イ ボランティア活動の意義等について理解させる指導を工夫し、命の大切さや助け合いのすばらしさを実感できる教育を推進する。

③ 自然災害の発生メカニズムをはじめとして、地域の自然環境、災害や防災についての基礎的・基本的事項が理解できるようにする。

ア 児童生徒の発達の段階に応じ、教科や特別活動など学校の教育活動全体を通じて、地震の原因や地震発生時の関係機関の役割、応急手当等、災害に関する正しい知識を習得させる。

イ 効果的な防災教育を推進するために、教科等の内容や特別活動等との横断的・総合的な関連づけを工夫して、各学校で策定する学校安全計画に位置付ける。

ウ 様々な災害の発生に際し、登下校中や自宅、外出先など、いつ、どこで災害に遭っても対応できるよう指導の充実を図る。

(2) 校種別の防災教育の重点

① 小学校

ア 低学年：

・安全のためのきまり・約束を守ることや身の回りの危険に気付くことができるようにする。

・近くの人に速やかに連絡し、指示に従うなど適切な行動ができるようにする。

イ 中学年：

- ・危険の原因や事故の防止について理解する。
- ・危険に気づき、自ら安全な行動を取ることができるようにする。

ウ 高学年：

- ・危険を予測し、進んで安全な行動ができるようにする。
- ・家族など身近な人々の安全にも気配りができるようにする。

② 中学校

ア 防災への日常の備えや的確な避難行動ができるようにする。

イ 自他の安全に対する自己責任感を育成する。

ウ 学校、地域の防災や災害時のボランティア活動等の大切さを理解させる。

③ 高等学校

ア 地域社会の人々の安全にも貢献する大切さについて一層理解を深める。

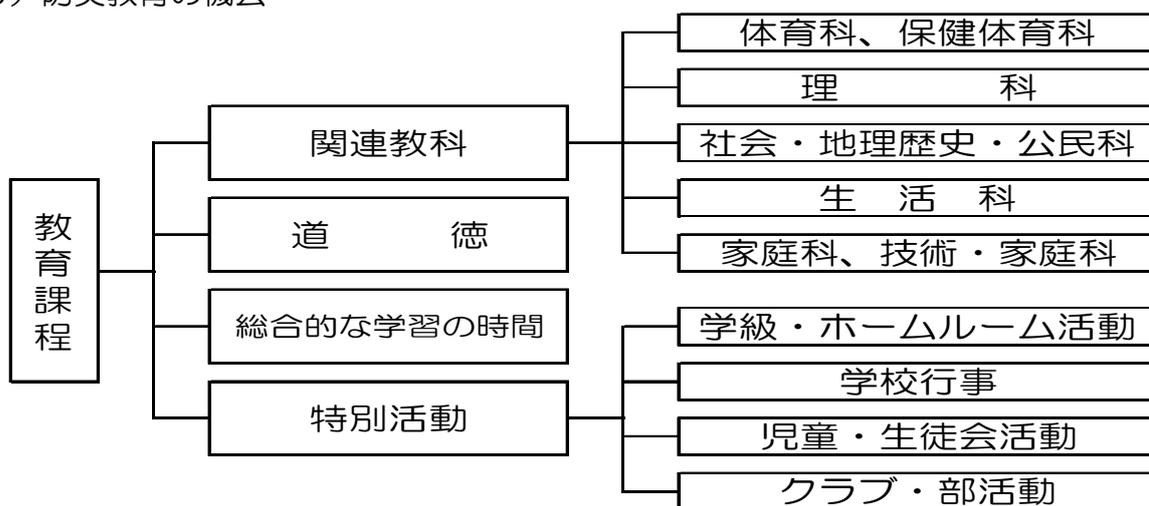
イ 心肺蘇生法などの適切な手当てが実践できるようにする。

ウ 災害時のボランティア活動等に積極的に参加できるようにする。

④ 特別支援学校

児童生徒等の障害の状態、発達の段階、特性等及び地域の実態等に応じて、自ら危険な場所や状況を予測・回避できるようにするとともに、必要な場合には援助を求めることができるようにする。

(3) 防災教育の機会



★ 学校安全計画に位置付け、教育活動全体で指導する。

(4) 学習指導要領における防災に関する主な内容

	教 科	道 徳	特別活動	総合的な 学習の時間	特別支援学校 (知的障害)
小 学 校	<ul style="list-style-type: none"> <生活科1、2年> ○安全な登下校 ○地域での安全な生活 ○公共物や公共施設の安全な利用 <社会科3、4年> ○地域社会における災害及び事故防止 <社会科5年> ○自然災害の防止 <理科5年> ○流水の働き ○天気の変化 <社会科6年> ○我が国の政治の働き ・災害復旧の取組 <理科6年> ○土地のつくりと変化 <体育5、6年> ○けがの防止 	<ul style="list-style-type: none"> <1、2年> ○健康や安全に気を付ける ○身近にいる人に温かい心で接し、親切にする ○生きることが喜び、生命を大切にすることをもち ○約束やきまりを守る <3、4年> ○相手を思いやり、進んで親切にする ○生命の尊さを感じ取り、生命あるものを大切に ○約束や社会のきまりを守り、公德心をもつ <5、6年> ○人々の日々の生活が支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝する ○生命がかげがえのないものであることを知り、自他の生命を尊重する ○身近な集団に進んで参加し、協力して主体的に責任を果たす 	<ul style="list-style-type: none"> <学級活動> ○日常生活や学習への適応及び健康安全 <児童会活動> ○異年齢集団による交流 <学校行事> ○健康安全・体育的行事 ・避難訓練 ・防災教室 ○遠足・集団宿泊的行事 ・修学旅行(防災関連施設等の見学) ・自然体験学習 ○勤労生産・奉仕的行事 ・ボランティア活動 	<ul style="list-style-type: none"> ○横断的、総合的な課題及び地域や学校の特色に応じた課題についての学習活動 (例) ・「風水害マップを作ろう」 ・「津波が来たら？」 ・家庭での防災への備えについて考えよう 	<p>【小学部】</p> <ul style="list-style-type: none"> <生活科> ○健康・安全 ・危険防止 ・避難訓練 ○手伝い・仕事 ・戸締まり ○きまり ・学校のきまり ・日常生活のきまり ・マナー ○社会の仕組み ・社会の様子 ○公共施設 ・公共施設の利用 ・交通機関の利用等 <p>【中学部】</p> <ul style="list-style-type: none"> <社会科> ○集団生活ときまり ○公共施設 ○社会の出来事 ○地域の様子や社会の変化 <理科> ○人体 ○事物や機械 ○自然等 <職業・家庭> ○道具・機械等の取扱いや安全・衛生 ○家庭に関する基礎的な事項 ○情報等 <p>【高等部】</p> <ul style="list-style-type: none"> <社会科> ○きまり ○公共施設 ○我が国の地理・歴史 <理科> ○人体 ○事物や機械 ○自然等 <職業科> ○道具・機械等の取扱いや安全・衛生 <家庭科> ○家庭生活に関する事項等 <p>【各部共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <社会科> ○健康の保持 ○心理的な安定 ○人間関係の形成 ○環境の把握 ○身体の働き ○コミュニケーション
	中 学 校	<ul style="list-style-type: none"> <社会科(地理的分野)> ○日本の様々な地域 ・自然災害と防災への努力 ○日本の様々な地域 ・地域の自然災害に応じた防災対策 <理科(第2分野)> ○大地の成り立ちの変化 ・火山と地震 ○気象とその変化 ・前線の通過と天気の変化 ○自然と人間 ・自然の恵みと災害 <保健体育> ・傷害の防止についての理解 <技術家庭科(家庭分野)> ○衣生活・住生活と自立 ・家族の安全を考えた室内環境の整え方 	<ul style="list-style-type: none"> ○温かい人間愛の精神を深め、他の人々に対し思いやりの心をもつ ○生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重する ○奉仕の精神をもって、公共の福祉と社会の発展に努める ○地域社会の一員としての自覚をもつ 	<ul style="list-style-type: none"> <学級活動> ○適応と成長及び健康安全 <生徒会活動> ○異年齢集団による交流 ○ボランティア活動などの社会参加 <学校行事> ○健康安全・体育的行事 ・避難訓練 ・防災教室 ○遠足・集団宿泊的行事 ・修学旅行(防災関連施設等の見学) ・自然体験学習 ○勤労生産・奉仕的活動 ・ボランティア活動 	<ul style="list-style-type: none"> ○横断的、総合的な課題及び地域や学校の特色に応じた課題についての学習活動 (例) ・大地震の後、あなたが取るべき行動は？ ・台風や竜巻に遭ったら？ ・「火事になったらどうする？(特別支援学校)」
高 等 学 校	<ul style="list-style-type: none"> <地理歴史(地理A)> ○生活圏の諸課題の地理的考察 ・自然環境と防災 <理科(科学と人間生活)> ○人間生活の中の科学 ・身近な自然景観と自然災害 <理科(地学基礎)> ○変動する地球 ・活動する地球 ・地球の環境 <理科(地学)> ○地球の概観 ・地球の内部構造 ○地球の活動と歴史 ・地球の活動 ○地球の大気と海洋 <保健体育(保健)> ○現代社会と健康 ・応急手当 <家庭(家庭基礎)> ○生活の自立及び消費と環境 ・住居と住環境 	<ul style="list-style-type: none"> ○生命の尊重と安全な生活態度や規則ある習慣の確立 	<ul style="list-style-type: none"> <学級活動> ○適応と成長及び健康安全 ・ボランティア活動の意義の理解と参画 ・生命の尊重と安全な生活態度や規則ある習慣の確立 <生徒会活動> ○異年齢集団による交流 ○ボランティア活動などの社会参加 <学校行事> ○健康安全・体育的行事 ・避難訓練 ・防災教室 ○遠足・集団宿泊的行事 ・修学旅行(防災関連施設等の見学) ・自然体験学習 ○勤労生産・奉仕的行事 ・ボランティア活動 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域や学校の特色、生徒の特性等に応じた横断的・総合的な課題についての学習活動 (例) ・災害イマジネーションゲーム(DIG) ・避難所運営ゲーム(HUG) ・災害時のボランティア活動について考えよう ・「地震の時に気を付けることは？」(特別支援学校) 	<p>【各部共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <社会科> ○健康の保持 ○心理的な安定 ○人間関係の形成 ○環境の把握 ○身体の働き ○コミュニケーション

★学校安全計画に位置付け、学校の教育活動全体を通じ、防災教育の充実を図り、児童・生徒の防災意識及び防災対応能力の向上に努めること！

